

## 「よこすか」 YK10-E02 三成分磁力計 (STCM)

最終更新日: 2019-06-14

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: [YK10-E02](#)

三成分磁力計 (STCM): Processed (DMO)-Corrected

データポリシー: [JAMSTEC](#)

観測データ項目: X, Y, Z成分地磁気異常値, 全磁力地磁気異常値

サイエンスキーワード:

海洋 > 海洋地球物理 > 海洋地磁気  
固体地球 > 地磁気

クルーズレポート

[http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc\\_catalog/media/YK10-E02\\_all.pdf](http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/YK10-E02_all.pdf)

### ① データのご利用にあたって

データ責任者

情報管理部署

データの利用制限

データ利用の制限については [注意事項](#) をご参照ください。

引用方法

データの引用については [注意事項](#) をご参照ください。

観測期間 (UTC)

2010-10-17 06:10 - 2010-10-18 23:59

観測機器

機器名:

船上三成分磁力計



概要

本データは、三軸(船上座標: h(+船首側), s(+右舷側), v(+船体下方))のリングコア型フラックスゲート磁力センサーにより計測した磁力値から、地磁気異常値を算出したものである。データを公開するにあたり、船体磁場の影響を取り除くため8の字航走したデータから補正係数を算出し補正を行っている。もし、当該航海にて8の字航走を行っていない場合は、当該航海より以前の航海で最も近い期間に行われたデータを用いている。さらに、一定の基準で信頼性の低いデータを除去する品質管理(下記参照)を行っている。なお、地磁気異常値を算出するために使用する標準磁場は、国際標準地球磁場(IGRF)を使用している。

計測装置

(1) 計測部

メーカー: 有限会社テラテクニカ

型式: SFG1212

測定範囲:  $\pm 100,000\text{nT}$

絶対精度及び安定性:  $100\text{nT}$ 以内

分解能:  $1\text{nT}$

設置場所: 第一研究室

(2) センサー部

メーカー: 有限会社テラテクニカ

方式: リングコア型フラックスゲート

設置場所: 羅針甲板

(3) 水平姿勢計&方位計

メーカー: IXBLUE

型式: OCTANS

測定範囲:  $\pm 180^\circ$ (Roll),  $\pm 90^\circ$ (Pitch), 0 to  $+360^\circ$ (Gyro)

精度(Roll, Pitch):  $0.01^\circ$

精度(Gyro):  $0.05^\circ \cdot \text{Secant}(\text{Lat.})$

設置場所: タンクトップ床面

8の字航走期間

YK10-12取得データ使用

Date (UTC)

2010-09-19 08:25:00 - 2010-09-19 08:44:00

2010-09-29 09:09:00 - 2010-09-29 09:28:00

2010-09-30 12:54:00 - 2010-09-30 13:13:00

データ処理

船上三成分磁力計システムによって取得されたデータから、以下の処理によって三成分地磁気異常値を計算する。

(1) 船体磁気補正の計算

Hob = ARPYF+Hp...①

Hob:磁場(船上観測)  
A:船体磁化率  
R:ロールを表す回転行列  
P:ピッチを表す回転行列  
Y:方位を表す回転行列  
F:地球磁場  
Hp:船体固定磁場

参考文献:Isezaki,N. (1986)「A new shipboard three-component magnetometer」 GEOPHYSICS.VOL51,NO10;P1992-1998

①式より、地球磁場Fを求める(②式)  
$$RPFYF=BHob+Hpb...②$$
  
B:8の字係数(船上観測)  
Hbp:船体固定磁場(船上観測)

(2)国際標準地球磁場(IGRF)  
IGRF計算式(11th Generation)を用いて、ナビゲーションデータの緯度、経度、時刻からその場所の国際標準地球磁場の値を求める。  
参考: IAGA Division V-MOD Geomagnetic Field Modeling[\[http://www.ngdc.noaa.gov/AGA/vmod/igrf.html\]](http://www.ngdc.noaa.gov/AGA/vmod/igrf.html)

(3)地磁気異常値の計算  
$$An=F-Figrf$$
  
An:地磁気異常値  
F:地球磁場  
Figrf:国際標準地球磁場

(4)品質管理  
下記のいずれかに該当するデータを信頼性の低いデータとして除去した。  
・時間が逆転する場合、同じ時間が続く場合  
・毎1秒の船首方位の変化を積算した値が5分間で±20°を上回る区間  
・対地速度20knot以上または3knot以下  
・地磁気異常X,Y,Z成分のいずれかが±4000nTを上回る区間

(5)フィルタリング  
船体動揺の影響を取り除くため、地磁気異常値に幅120秒のガウシアンフィルターを適応した。

(6)データの出力  
時間 (UTC)  
緯度 (degree)  
経度 (degree)  
X: 地磁気異常値北向き成分 (nT)  
Y: 地磁気異常値東向き成分(nT)  
Z: 地磁気異常値鉛直下向き成分 (nT)  
T: 地磁気異常絶対値 (nT)

船体磁気補正係数

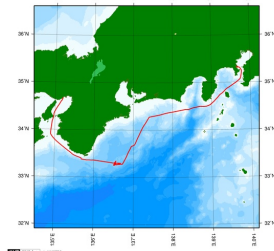
上記の8の字航走期間で取得したデータから算出。

	1.0808	-0.0109	-0.0707		216.5586
B=	0.0080	1.2023	0.0113	Hbp=	5676.3104
	-0.0019	0.1314	0.9284		-5976.1231

注意事項

- (1) データファイルの命名規約: クルーズID\_corr.stcm
- (2) データ間隔:10秒
- (3) 位置データの測地系:WGS84
- (4) Raw Dataデータが必要な場合は上記「お問い合わせ」よりご連絡ください。

関連情報



YK10-E02 Cruise Track

**YK10-E02**  
船名: よこすか  
期間: 2010-10-17 - 2010-10-19  
主席/首席: 青池 寛 (海洋研究開発機構)  
プロジェクト名: [IODP事前調査]  
課題名: 相模湾及び伊豆小笠原海域における係留系の設置・回収作業(掘削事前調査)

更新履歴

2019-06-14	観測データを登録しました。
2018-03-03	観測データを登録しました。
2014-09-11	観測データを登録しました。
2012-09-28	観測データを登録しました。

JAMSTEC  
サイトポリシー  
個人情報保護について  
オフラインデータとサンプルの利用申請  
データポリシー

一覧  
公表成果一覧  
公開情報件数  
データを探す  
地図検索

船舶の紹介  
なつしま  
かいよう  
よこすか  
みらい  
かいいい

潜水船の紹介  
かいこう  
しんかい2000  
しんかい6500  
ディーブ・トウ  
ハイバードルフィン

航海情報へ  
航海番号:   
Go  
潜航情報へ

更新情報  
サイト更新履歴  
フィードー覧

データツリー  
詳細検索

ちきゅう  
かいめい  
新青丸  
白鳳丸

うらしま  
よこすかディープ・トウ  
6Kカメラディープ・トウ  
6Kソナーディープ・トウ  
KM-ROV  
シェル型パワーグラブ  
爪型パワーグラブ  
海底設置型掘削装置

潜航番号:

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology



**JAMSTEC**  
JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY

国立研究開発法人  
海洋研究開発機構

## 「よこすか」 YK10-E02 三成分磁力計 (STCM)

最終更新日: 2019-06-14

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: YK10-E02

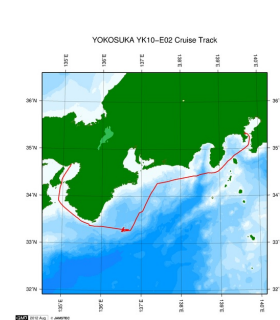
三成分磁力計 (STCM): Processed (DMO)-Corrected

データポリシー: JAMSTEC

### STCM Corrected

No.	カラム	項目名	表示形式	単位	備考
1	1 - 8	日付	i4,i2,i2		YYYYMMDD (UTC)
2	10 -15	時間	i2,i2,i2		hhmmss (UTC)
3	17 -25	緯度	f9.5	度	南緯は-マイナスで表記
4	27 -36	経度	f10.5	度	西経は-マイナスで表記
5	38 -43	X成分地磁気異常値	f6.0	nT	北向き正
6	45 -50	Y成分地磁気異常値	f6.0	nT	東向き正
7	52 -57	Z成分地磁気異常値	f6.0	nT	鉛直下向き正
8	59 -64	全磁力地磁気異常値	f6.0	nT	

### 関連情報



拡大図

#### YK10-E02

船舶名: よこすか

期間: 2010-10-17 - 2010-10-19

主席/首席: 青池 寛 (海洋研究開発機構)

プロジェクト名: [IODP事前調査]

課題名: 相模湾及び伊豆小笠原海域における係留系の設置・回収作業(掘削事前調査)

### 更新履歴

2019-06-14 観測データを登録しました。  
2018-03-03 観測データを登録しました。  
2014-09-11 観測データを登録しました。  
2012-09-28 観測データを登録しました。

#### JAMSTEC

サイトポリシー  
個人情報保護について  
オンラインデータとサンプルの利用申請  
データポリシー

#### 更新情報

サイト更新履歴  
フィードバック

#### 一覧

公表成果一覧  
公開情報件数  
データを探す  
地図検索  
データツリー  
詳細検索

#### 船舶の紹介

なつしま  
かいよう  
よこすか  
みらい  
かいてい  
ちきゅう  
かいてい  
新青丸  
白鳳丸

#### 潜水船の紹介

かいこう  
しんかい2000  
しんかい6500  
ディープ・トウ  
ハイバードルフィン  
うらしま  
よこすかディープ・トウ  
6Kカメラディープ・トウ  
6Kソーナーディープ・トウ  
KM-ROV  
シェル型パワーグラブ  
爪型パワーグラブ  
海底設置型掘削装置

#### 航海情報へ

航海番号:  Go

#### 潜航情報へ

潜航番号:  Go

## 「よこすか」 YK10-E02 三成分磁力計 (STCM)

最終更新日: 2019-06-14

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: YK10-E02

三成分磁力計 (STCM): Processed (DMO)-Corrected

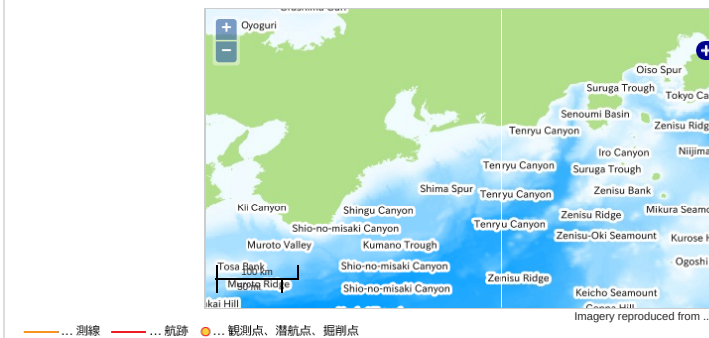
データポリシー: JAMSTEC

観測データ項目: X, Y, Z成分地磁気異常値, 全磁力地磁気異常値

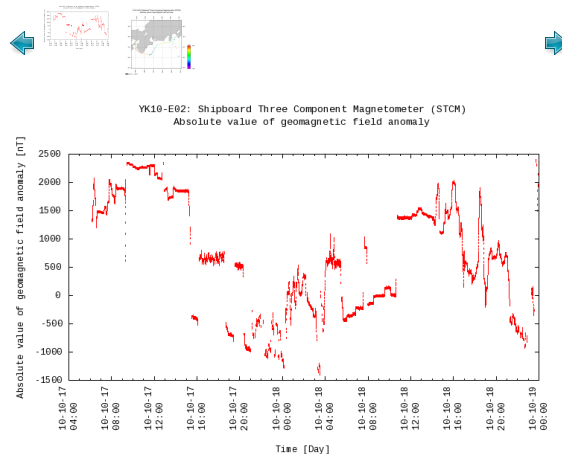
サイエンスキーワード:

海洋 > 海洋地球物理 > 海洋地磁気  
固体地球 > 地磁気

### 観測位置



### グラフ



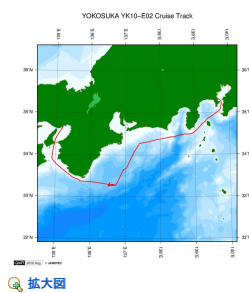
### データリスト

バスケットに追加

ファイル名

☐ YK10-E02\_corr.stcm

### 関連情報



#### YK10-E02

船舶名: よこすか

期間: 2010-10-17 - 2010-10-19

主席/首席: 青池 寛 (海洋研究開発機構)

プロジェクト名: [IODP事前調査]

課題名: 相模湾及び伊豆小笠原海域における係留系の設置・回収作業(掘削事前調査)

### 更新履歴

2019-06-14 観測データを登録しました。  
2018-03-03 観測データを登録しました。  
2014-09-11 観測データを登録しました。  
2012-09-28 観測データを登録しました。

オンラインデータとサン  
ルの利用申請  
データポリシー

更新情報  
サイト更新履歴  
フィード一覧

データを探す  
地図検索  
データツリー  
詳細検索

よこすか  
みらい  
かきれい  
ちきゅう  
かimei  
新青丸  
白鳳丸

しんかい6500  
ディープ・トウ  
ハイバードルフィン  
うらしま  
よこすかディープ・トウ  
GKカメラディープ・トウ  
GKソーナーディープ・トウ  
KM-ROV  
シェル型パワーグラブ  
爪型パワーグラブ  
海底設置型掘削装置

航海番号:

潜航情報へ

潜航番号:

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology



**JAMSTEC** 国立研究開発法人  
海洋研究開発機構  
JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY